

2023年12月21日

株主各位

株式会社エアトリ
代表取締役社長兼 CFO 柴田裕亮
(証券コード：6191 東証プライム)

第17回定時株主総会招集ご通知の一部訂正について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2023年12月7日付にてご送付申し上げました当社「第17回定時株主総会招集ご通知」の記載事項に一部訂正すべき事項がございますので、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

なお、当社ウェブサイトに掲載の「第17回定時株主総会招集ご通知」は、下記内容を反映しております。

敬具

記

訂正および記載箇所

・6～8 ページ

<訂正前>

当連結会計年度における売上収益では、オンライン旅行事業では旅行需要回復による大幅な増収により前年同期比82.8%増の23,020百万円となり、ITオフショア開発事業では前年同期比41.1%減の322百万円となりました。投資事業では、前年同期比88.3%減の53百万円となりました。以上より、当連結会計年度における売上収益は、前年同期比72.0%増の23,386百万円となりました。

当連結会計年度における営業利益では、旅行需要回復による粗利益の増加や、事業ポートフォリオの分散及び再構築の一環として取り組んだコスト削減策等の施策による増益効果がありました。オンライン旅行事業では前年同期比1,192百万円増の営業利益3,732百万円、ITオフショア開発事業では前年同期比652百万円減の営業損失263百万円、投資事業では前年同期比495百万円減の営業損失33百万円となりました。以上より、当連結会計年度における営業利益は前年同期比10.0%減の2,018百万円、減損損失等控除前の営業利益は3,696百万円となりました。

【セグメント業績】

(オンライン旅行事業)

売上収益	23,020百万円	(前期比82.8%増)
セグメント利益	3,732百万円	(前期比46.9%増)

1. エアトリ旅行事業

当社は創業当時からオンラインに特化した旅行会社として、お客様へ便利なサービスを提供してまいりました。3つの強みである「仕入れ力」「多様な販路」「システム開発力」を主軸として、以下のサービスを展開しております。

①BtoCサービス（自社直営）分野

当社は業界最大規模の国内航空券取扱と各航空会社、東日本旅客鉄道との提携等で、強い競争力を実現しています。国内・海外旅行コンテンツを簡単に比較・予約出来るサイト「エアトリ」を運営しております。サイトの使いやすさに一層こだわりお客様に最適な旅の選択肢を届けます。

②BtoBtoCサービス（旅行コンテンツ OEM提供）分野

国内航空券・旅行、海外航空券・ホテル商材を、他社媒体様へ旅行コンテンツとして提供をさせていただいております。コンテンツのラインナップを増やすことにより、媒体ユーザー様の顧客満足度向上の一助となります。

2. 訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業

エアトリの子会社である株式会社インバウンドプラットフォームにおいて、訪日旅行事業を展開しております。訪日旅行者向けのWi-Fiルーターレンタルサービスを展開しており、長年の信頼と口コミでブランドを確立しております。キャンピングカーのレンタルと併せ、インバウンド需要に対するサービス拡大を図ります。

3. メディア事業

「伝えたいことを、知りたい人に」を理念とする当社子会社である株式会社まぐまぐと連携し、世界中からクリエイター等のコンテンツを集め、その情報に価値を感じる人の手元に届ける仕組みを開発・提供しています。無料・有料メールマガジン配信サービスの「まぐまぐ！」をはじめ、ライブ配信サービス「まぐまぐ！LIVE」、また、コンテンツを発掘し、数多くの知りたい人に届けることができるWEBメディア「MAG2 NEWS」「MONEY VOICE」「TRiP EDITOR」「by them」の運営を行なっています。

4. 地方創生事業

エアトリの子会社である株式会社かんざし及び株式会社エヌズ・エンタープライズにおいて、地方創生事業を展開しております。人口不足等社会課題の解決と地域観光プロデュースを、「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開で実現し、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指しております。

5. クラウド事業

エアトリの子会社である株式会社かんざしにおいて、クラウド事業を展開しております。宿泊プラン一括管理ツール「かんざしクラウド」やキャンセル料回収自動化ツール「わきざしクラウド」をはじめ、「くちこみクラウド」、「ぜにがたクラウド」、「クラウド転送シャシーン」、「ばんそうクラウド」などの宿泊・飲食業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、旅館・ホテル・地場企業などに最も必要とされる企業になることを目指しております。

当連結会計年度におけるオンライン旅行事業のセグメント売上収益は23,020百万円、セグメント利益は3,732百万円となりました。

(ITオフショア開発事業)

売上収益	322百万円	(前期比41.1%減)
セグメント利益	<u>△263</u> 百万円	(前期比 <u>652</u> 百万円減)

ITオフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイ及びダナンにて、主にEコマース・Webソリューション・ゲーム・システム開発会社等を顧客として、ラボ型開発サービスを提供しております。

当連結会計年度におけるITオフショア開発事業セグメントの売上収益は322百万円、セグメント損失は263百万円となりました。

(投資事業)

売上収益	53百万円	(前期比88.3%減)
セグメント利益	<u>△33</u> 百万円	(前期比 <u>495</u> 百万円減)

投資事業では、成長企業への投資育成を行い、投資先企業との協業等によるシナジーを追求すると共に、投資先の成長や上場等に伴うキャピタルゲイン獲得を目指しています。
当連結会計年度においては、投資先を123社まで拡大しております。

当連結会計年度における投資事業のセグメント売上収益は53百万円、セグメント損失は33百万円となりました。

<訂正後>

当連結会計年度における売上収益では、オンライン旅行事業では旅行需要回復による大幅な増収により前年同期比82.9%増の23,027百万円となり、ITオフショア開発事業では前年同期比41.1%減の322百万円となりました。投資事業では、前年同期比89.7%減の46百万円となりました。以上より、当連結会計年度における売上収益は、前年同期比72.0%増の23,386百万円となりました。

当連結会計年度における営業利益では、旅行需要回復による粗利益の増加や、事業ポートフォリオの分散及び再構築の一環として取り組んだコスト削減策等の施策による増益効果がありました。オンライン旅行事業では前年同期比640百万円増の営業利益3,180百万円、ITオフショア開発事業では前年同期比672百万円減の営業損失283百万円、投資事業では前年同期比549百万円減の営業損失87百万円となりました。以上より、当連結会計年度における営業利益は前年同期比10.0%減の2,018百万円、減損損失等控除前の営業利益は3,696百万円となりました。

【セグメント業績】

(オンライン旅行事業)

売上収益	<u>23,027</u> 百万円	(前期比 <u>82.9</u> %増)
セグメント利益	<u>3,180</u> 百万円	(前期比 <u>25.2</u> %増)

1. エアトリ旅行事業

当社は創業当時からオンラインに特化した旅行会社として、お客様へ便利なサービスを提供してまいりました。3つの強みである「仕入れ力」「多様な販路」「システム開発力」を主軸として、以下のサービスを展開しております。

①BtoCサービス(自社直営)分野

当社は業界最大規模の国内航空券取扱と各航空会社、東日本旅客鉄道との提携等で、強い競争力を実現しています。国内・海外旅行コンテンツを簡単に比較・予約出来るサイト「エアトリ」を運営しております。サイトの使いやすさに一層こだわりお客様に最適な旅の選択肢を届けます。

②BtoBtoCサービス(旅行コンテンツ OEM提供)分野

国内航空券・旅行、海外航空券・ホテル商材を、他社媒体様へ旅行コンテンツとして提供をさせていただいております。コンテンツのラインナップを増やすことにより、媒体ユーザー様の顧客満足度向上の一助となります。

2. 訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業

エアトリの子会社である株式会社インバウンドプラットフォームにおいて、訪日旅行事業を展開し

ております。訪日旅行者向けのWi-Fiルーターレンタルサービスを展開しており、長年の信頼と口コミでブランドを確立しております。キャンピングカーのレンタルと併せ、インバウンド需要に対するサービス拡大を図ります。

3. メディア事業

「伝えたいことを、知りたい人に」を理念とする当社子会社である株式会社まぐまぐと連携し、世界中からクリエイター等のコンテンツを集め、その情報に価値を感じる人の手元に届ける仕組みを開発・提供しています。無料・有料メールマガジン配信サービスの「まぐまぐ！」をはじめ、ライブ配信サービス「まぐまぐ！LIVE」、また、コンテンツを発掘し、数多くの知りたい人に届けることができるWEBメディア「MAG2 NEWS」「MONEY VOICE」「TRIP EDITOR」「by them」の運営を行なっています。

4. 地方創生事業

エアトリの子会社である株式会社かんばんし及び株式会社エヌズ・エンタープライズにおいて、地方創生事業を展開しております。人口不足等社会課題の解決と地域観光プロデュースを、「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開で実現し、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指しております。

5. クラウド事業

エアトリの子会社である株式会社かんばんしにおいて、クラウド事業を展開しております。宿泊プラン一括管理ツール「かんばんしクラウド」やキャンセル料回収自動化ツール「わきざしクラウド」をはじめ、「くちこみクラウド」、「ぜにがたクラウド」、「クラウド転送シャシーン」、「ばんそうクラウド」などの宿泊・飲食業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、旅館・ホテル・地場企業などに最も必要とされる企業になることを目指しております。

当連結会計年度におけるオンライン旅行事業のセグメント売上収益は23,027百万円、セグメント利益は3,180百万円となりました。

(ITオフショア開発事業)

売上収益	322百万円	(前期比41.1%減)
セグメント利益	<u>△283</u> 百万円	(前期比672百万円減)

ITオフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイ及びダナンにて、主にEコマース・Webソリューション・ゲーム・システム開発会社等を顧客として、ラボ型開発サービスを提供しております。

当連結会計年度におけるITオフショア開発事業セグメントの売上収益は322百万円、セグメント損失は283百万円となりました。

(投資事業)

売上収益	46百万円	(前期比89.7%減)
セグメント利益	<u>△87</u> 百万円	(前期比549百万円減)

投資事業では、成長企業への投資育成を行い、投資先企業との協業等によるシナジーを追求すると共に、投資先の成長や上場等に伴うキャピタルゲイン獲得を目指しています。

当連結会計年度においては、投資先を123社まで拡大しております。

当連結会計年度における投資事業のセグメント売上収益は46百万円、セグメント損失は87百万円となりました。

<訂正前>

(2) 非金融資産の減損

① 当連結会計年度の連結計算書類に計上した金額

(百万円)

	当連結会計年度
減損損失 (注)	<u>916</u>
有形固定資産	2
使用権資産	—
のれん	473
無形資産	<u>440</u>

(注) 減損損失は、連結損益計算書の「その他の費用」に含まれております。

<訂正後>

(2) 非金融資産の減損

① 当連結会計年度の連結計算書類に計上した金額

(百万円)

	当連結会計年度
減損損失 (注)	<u>961</u>
有形固定資産	2
使用権資産	—
のれん	473
無形資産	<u>485</u>

(注) 減損損失は、連結損益計算書の「その他の費用」に含まれております。

<訂正前>

(収益認識に関する注記)

(1) 収益の分解

当社グループは、オンライン旅行事業、IT オフショア開発事業、投資事業の3つの事業ユニットを基本として構成されており、また、事業活動を行う地域を基礎としたエリア別の収益を用いることが適していることから、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象としております。これらのサービスから生じる収益は顧客企業との契約に従い計上しております。

分解した収益とセグメント収益との関連は以下の通りであります。

(単位：百万円)

	オンライン 旅行事業	ITオフショア 開発事業	投資事業	その他	調整額	合計
日本	<u>22,946</u>	<u>24</u>	<u>53</u>	-	<u>△9</u>	<u>23,014</u>
ベトナム	-	<u>298</u>	-	-	-	<u>298</u>
その他	74	-	-	-	-	74
合計	<u>23,020</u>	<u>322</u>	<u>53</u>	-	<u>△9</u>	23,386

<訂正後>

(収益認識に関する注記)

(1) 収益の分解

当社グループは、オンライン旅行事業、IT オフショア開発事業、投資事業の3つの事業ユニットを基本として構成されており、また、事業活動を行う地域を基礎としたエリア別の収益を用いることが適していることから、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象としております。これらのサービスから生じる収益は顧客企業との契約に従い計上しております。

分解した収益とセグメント収益との関連は以下の通りであります。

(単位：百万円)

	オンライン 旅行事業	ITオフショア 開発事業	投資事業	その他	合計
日本	<u>22,951</u>	<u>31</u>	<u>46</u>	-	<u>23,029</u>
ベトナム	-	<u>282</u>	-	-	<u>282</u>
その他	74	-	-	-	74
合計	<u>23,025</u>	<u>314</u>	<u>46</u>	-	23,386

以上